

# 千島公園で観察された生き物の記録 コース No.12

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵、配偶体 (蕨苔類等) 2: 花、幼虫、幼鳥、胞子体未成熟 (蕨苔類) 3: 果実、蛹、胞子体成熟 (蕨苔類) 4: 実生、成虫、成鳥、枯死、休眠 (蕨苔類) 0: 胞子、無性芽 (蕨苔類)、その他 植: 植栽  
 ※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。  
 ※2分の1地域メッシュコード (総務省) で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.  
 は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

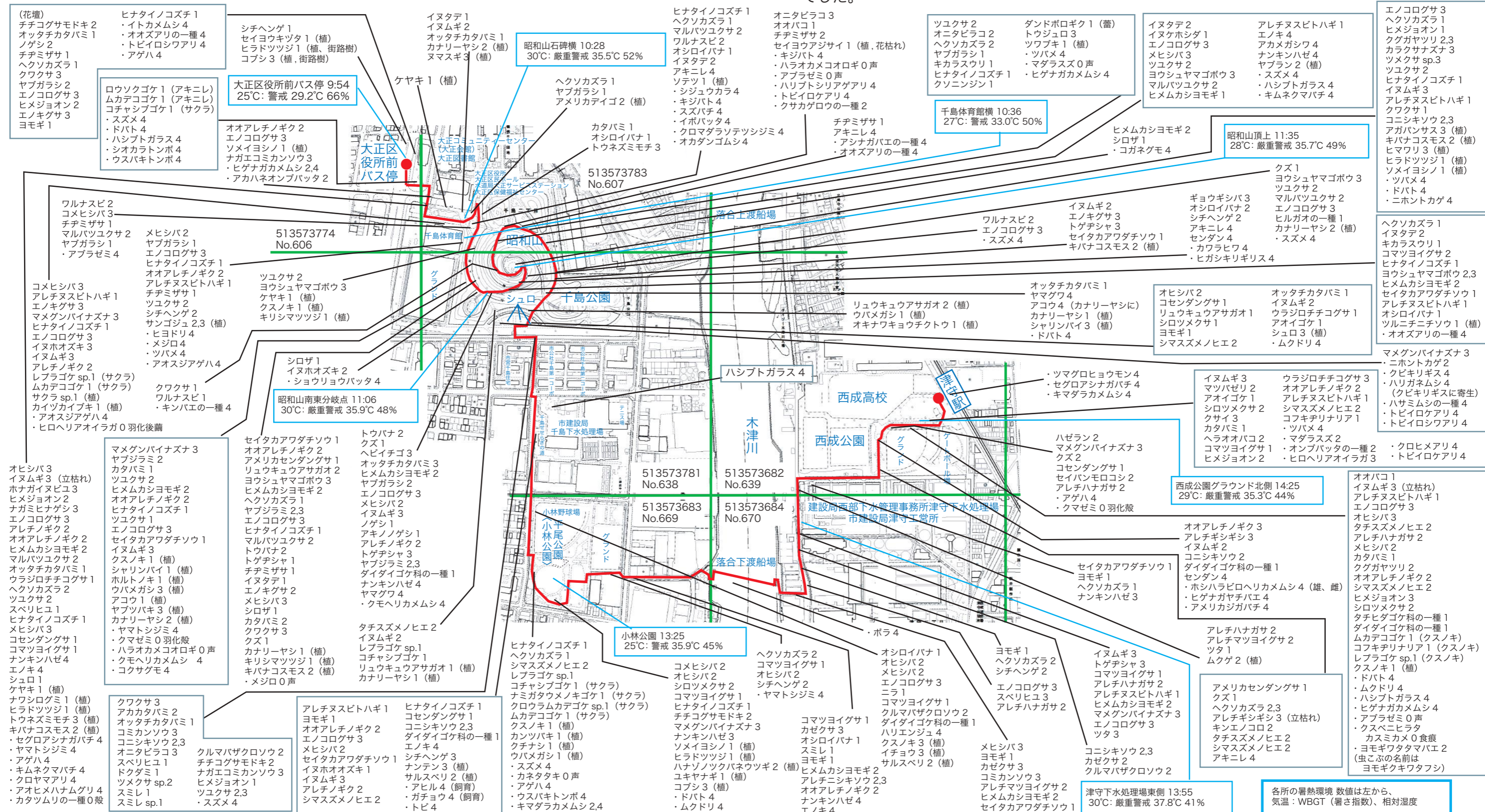
ほぼ全域でみられた野草: アレチノギク、イヌムギ、エノキグサ、エノコログサ、オオアレチノギク、カタバミ、コニシキソウ、コメヒシバ、ツユクサ、ヒナタイノコズチ、ヒメムカシヨモギ、ヘクソカズラ、マメグンバイナズナ、メヒシバ、ヤブガラシ、ヨモギ

日時: 2020年8月23日 (日) 10:00~14:30 天候: 晴れ

調査者: 北川ちえこ 木山正隆 高瀬恒美 竹原秀樹 中谷憲一 中西有美 林耕太  
 植元慶子 一般参加者: 3名 事務局: 高原千明

場所: 大阪シティバス「大正区役所前」バス停~千島体育館横~千島公園・昭和山~平尾公園 (小林公園)~西成公園エリア・マップ No.2,3,5,6

コメント: 天気良すぎてとても暑い一日でしたが、クロマダラソテツジミ、ハリガネムシ、ニホントカゲなど普段見られない動物たちがいろいろ見られて、興奮しました。植物は期待していたのですが、ニシキソウの種類は少なく前回見たセンダングサの仲間は見あたらず新しい発見もなく残念でした。



各所の暑熱環境 数値は左から、  
 気温: WBGT (暑さ指数)、相対湿度